

## ユーザーとスタッフの広場

### これまでのPFトピックス一覧

2002年よりKEKではホームページで「News@KEK」と題して最新の研究成果やプレスリリースなどを紹介しています(KEKのトップページ <http://www.kek.jp/ja/index.html> に掲載。毎週木曜日に更新)。それをうけて、PFのホームページでもNews@KEKで取り上げられたものはもとより、PFの施設を利用して書かれた論文の紹介や受賞記事等を掲載しており、一部は既にPFニュースでも取り上げられています。

各トピックスの詳細はPFホームページ(<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>)の「これまでのトピックス」(<http://pfwww.kek.jp/topics/index.html>)をご覧ください。

また、職員・共同利用者向けメールマガジン「KEK PR Now」ではKEK@News, プレスリリースをはじめとするKEKの広報の「今」を毎月お伝えしています。興味のある方は<http://www.kek.jp/pr-now/>をご覧ください。

#### 2002年度

- 02.21 細胞内の運び屋タンパク質～積荷の現場を捉えた～
- 06.20 運び屋タンパク質の耳～立体構造を決定～
- 08.29 加速器で心臓診断～冠動脈を撮影～
- 10.24 コラボラトリー～IT時代の研究システム～
- 03.13 新しいX線撮像法～位相情報で高感度化～
- 03.20 金属・合金の個性は顔に～X線がとらえる表情～
- 03.27 天然タンパク質の戦略～立体構造にみる～

#### 2003年度

- 04.03 タンパク質の構造研究～新しい専用ビームライン～
- 04.10 運び屋タンパク質の足場～配送現場にドッキング～
- 07.09 並河一道教授(東京学芸大学)が2003年のコンプトン賞を受賞
- 10.30 リアルタイムでみる触媒反応～放射光を用いた時間分解XAFS～
- 11.18 真空紫外領域での内殻励起発光MCD
- 12.04 ふしぎな物性の謎を解く光～放射光研究に日本IBM賞～
- 01.08 一次元運動する電子の不思議～朝永先生の予言を53年後に確認～
- 02.16 世界最高レベルのタンパク質結晶X線構造解析ビームライン(BL-5)の完成
- 02.18 超高純度・低転位密度アルミニウム単結晶における原子空孔の熱的生成機構
- 02.26 細胞内「線路」の解体屋～キネシンの役割を解明～
- 03.04 泡よ、抜ける!～第4回KEK技術賞報告～
- 03.15 安達弘通博士が第25回本多記念研究奨励賞を受賞
- 03.18 世界初の放射光X線マイクロビーム細胞照射装置が完成

#### 2004年度

- 04.27 BL-2Cからの受賞報告2件
- 05.13 放射光源研究系三橋利行助教授がファラデーカップ賞を受賞
- 05.21 Mn酸化物薄膜を用いた共鳴X線散乱の機構の研究
- 06.08 タイ王国科学技術大臣他御一行PFと構造生物学研究センターを訪問
- 06.24 院内感染原因菌の「薬剤排出ポンプ」の構造解析に成功～BL-6A, AR-NW12を利用して～
- 06.30 放射光を利用した新しい整形外科的画像診断法の開発
- 07.01 結晶を育てるロボット～タンパク質結晶化システムが稼働～
- 07.07 TMR素子の内部界面の電子構造を共鳴光電子分光法で解明
- 08.11 遺伝子の転写調節因子の相互作用を解明～AR-NW12を用いた結晶構造解析～
- 08.05 キネシンの動作機構を解明～BL-6Aを用いた結晶構造解析～
- 08.18 関節リウマチ関連タンパク質(PAD4)の構造解析に成功
- 09.27 間瀬一彦氏らが第29回真空技術賞を受賞
- 09.30 かすかな光をとらえる～放射光技術の機器開発型プログラム～
- 10.04 書き換え型光ディスク(DVD-RAM, DVD±RWなど)の高速書き換え原理を放射光を用いたXAFSで解明
- 10.06 インターフェロンによる抗ウイルス機構の解明に迫る～新しい抗ウイルス薬剤の創薬を目指して～
- 10.22 酸素のK吸収端でのNiO反強磁性磁区ドメイン観察
- 10.26 1900Kまで試料を高温加熱できる高分解能放射光粉末回折システムを開発
- 11.04 関節リウマチとたたかう～シトルリン化を起こす酵素～
- 11.11 全反射軟X線蛍光分光による多層膜表面・界面の拡散層の研究
- 11.11 新しい抗マラリア薬を目指す～マラリア原虫酵素の構造～
- 12.27 自己組織化する三次元構造体の構造解析に成功
- 01.04 世界初・室温でのアイスナノチューブの構造をBL-1BにおけるX線回折実験により解明
- 01.07 有機超伝導候補が室温超光速応答材料に変身
- 02.21 開口C60に閉じ込められた水素分子の放射光による直接観測
- 03.03 物質構造科学研究所が nano tech 2005 に出展

\* PFニュースでは読者の皆様からの受賞記事を募集しています。PFでの実験結果や研究成果が受賞理由に含まれておりましたら、是非PFニュース編集委員会事務局(連絡先はp36参照)までお知らせ下さい。皆様のご投稿をお待ちしております。